

政策審議会の審議事項とスケジュールについて

諮問事項：佐野市民病院の現状と役割について再確認するとともに、地域医療機関として今後のあるべき姿について調査審議し、答申をいただきたい。

【審議ステップと審議事項】

1．現状認識（これまで、そして現在） 3回～4回

救急医療や、診療所などの現状と、地域医療の中で病院が果たしてきた役割と、病院経営について、これまで取り組んできたことを含め、病院が現在どのような状況にあるのかを、正しく認識していただく。

審議・調査事項	<ul style="list-style-type: none">・市内の病院、医院、診療所の分布状況などについて・地区別の高齢化率、老人保健施設の分布状況など・救急医療体制、休日夜間診療体制など・市民病院の概要について（各種指定、施設規模、患者数など）・市民病院の経営状況について（収支、職員、その他コスト）
---------	--

2．あるべき姿の提案（今後の目標） 3回～4回

佐野市の地域医療はどうあるべきか、またその中で市民病院が果たすべき役割や位置付けについて、明らかにしていただく。

審議・調査事項	<ul style="list-style-type: none">・佐野市内における厚生病院、医師会病院、開業医との連携及び、市民病院として果たすべき役割について・診療所を含めた地域医療における市民病院の位置付けについて・地域における役割、位置付けから考える、病院の規模、機能について
---------	---

中間答申

地域医療と市民病院の課題を明らかにしたうえで、病院のあるべき姿について中間答申としてまとめる。（平成18年4月～5月頃）

3．現状を目標に到達させるための方策（手段） 5回～6回

病院のどこを、どう変えたら地域医療機関として、目標とする病院となるのか、病院形態や、経営方式等についてまとめあげていただく。

調査・審議事項	<ul style="list-style-type: none">・先進事例の調査、研究・類似事例の調査、研究・病院の経営形態について・病院の経営方式について
---------	---

最終答申

平成18年10月から11月頃を目標に、最終答申として、まとめ上げていただきたい。